

施設管理者の評価に係る合議の概要

施設名	箕面市立中央生涯学習センター、箕面市立東生涯学習センター、箕面市立西南生涯学習センター
指定管理者名	直営
開催日	平成30年(2018年)9月27日(木)
開催場所	箕面市立中央生涯学習センター 2階 講義室
合議の出席者	箕面市美術協会 大井 良和 氏 箕面市音楽協会 鬼木 一郎 氏 箕面市民オーケストラ 北村 恵美子 氏 BEAT⇔BOX 松嶋 岳 氏 ハングル箕面 田向 正宣 氏 民舞胡蝶 秋山 裕貴子 氏

【概要】別添のとおり

内容

平成30年9月27日（木）に箕面市立中央生涯学習センター講義室において、施設管理者の評価にかかる合議を実施しました。その中で以下のようなご意見を合議メンバーからいただき、生涯学習・市民活動室職員から説明がありました。

1 意見

- 中央生涯学習センターのエレベーターが老朽化していると思うが壊れたりしないか。停まる時に振動があったりするが大丈夫か。

（説明）

老朽化しているエレベーターについては、他施設も含めて市全体で計画的な改修を建築担当が検討しています。現時点で緊急性がある判断はされていませんが、今後どうするか方針決定をしていくこととなります。

振動については、東生涯学習センターもそうですが、油圧式のため機能的に振動が生じます。定期点検は行っています。

- 駐車場の料金について、いたしかたない面もあると思うが、結構負担になるので、利用者割引みたいなものがあると良いのだが。

（説明）

東・西南生涯学習センターの駐車場料金については、他の公共交通機関も割引がないことに対する公平性や駐車場自体を民間が管理運営していることもあり、受益者負担の観点からも割引については難しいところがあります。ただし、荷物の搬入等に対応できるよう30分の駐車は無料としています。

また、料金設定については、安すぎると施設利用者以外の利用が増え、利用者が駐められないことへの懸念があるため、近隣駐車場とバランスのとれた料金設定を基本としています。西南生涯学習センターは実際、再度の近隣調査と料金設定の見直しを図り、料金を値下げした経過があります。

- 東生涯学習センターの倉庫だが、有料化することによって、整理され使いやすくなったので良かったと思う。駐車場についても、他市に比べ良心的で安いのでありがたい。ただし、説明が急で、何のためにやるのかが分からないまま有料化してしまったと思う。利用者もいきなりには分からないと思うので、丁寧に説明して欲しい。

（説明）

倉庫の有料化の目的は、煩雑な利用が目立ったことによるもので、秩序を保つルールが必要であったため、一定のご負担をお願いすることになりましたが、ご指摘のとおり説明不足で有料化だけが先行し、誤解を招いたと思います。現在は、再度の説明を行い、ご理解はいただいていると思います。今後も引き続き丁寧な説明に努めていきます。

- 中央生涯学習センターの美術室だが、抽選で公平とはいえ、実際に絵画グループは部屋の構造等から美術室でしか活動できない。その部屋でなくても活動できるグループとその部屋でしか活動できないグループがあると思うので、そういったグループが同じ時間帯に重複した場合、柔軟に譲り合い等協力しあえる体制ができればと思う。

（説明）

中央生涯学習センターの美術室を利用するグループが増えていること

は現実にあります。他の部屋も満室で別の部屋に移動できない時であれば、満室でなく移動できる部屋がある時もあります。市の工夫で活動内容と部屋の目的に合わせた部屋の情報提供を検討していきたいと思います。

美術室を美術グループに優先させるということは抽選の公平性からできませんが、稼働率をみると空き状況もありますので、工夫次第でより一層の利用を促進できると思います。

- 中央生涯学習センターの美術室以外でも窓がなくスポットライト等の採光の環境やイーゼル、石膏像等の備品が整っていれば、絵画グループは利用することができるかもしれない。例えば文化交流センターの地下多目的室など。

(説明)

生涯学習センター3館においては事前に申し出があれば、石膏像については、利用状況を調整したうえで、各館から持ち寄ることが可能です。他施設の美術室の代替機能を備えた部屋の備品整備については施設ごとに検討していくことになります。

2 総評

エレベーターの老朽化、駐車料金や倉庫有料化の説明、美術室の利用等についてご意見をいただきました。

施設管理については、老朽化等による不具合箇所の計画的な対応が課題ですが、利用者にはおおむね満足いただいています。総じて円滑な運営を行っています。